

事務事業マネジメントシート
(兼) 予算編成資料・実施計画資料

事務事業名	《H22新規》学校ホームページ保守管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	2010-12503					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 個性と文化を育む都市づくり		所属課室	南アルプス教育推進課	課長名	小田切 雅裕					
			所属担当	教育指導担当	担当者名	小林智奈美					
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 01	目 02	細目 020	細々目 37	
政策	23	学校教育の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
施策	36	「生きる力」を育む学校教育の推進									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度)		法令根拠								
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 学校ホームページの管理を委託し、22校のホームページ設置等の問題解決を容易にする。研修等を行い、担当教師の技術を向上させ、学校ホームページの充実を図り、開かれた学校づくりの一途とする。			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)							
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				委託料	273			計 273			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績 22校のホームページ内容充実を図り、学校行事や情報公開を積極的に行うため、ホームページ開設上の問題解決を専門業者に委託する。 25年度活動予定 他事業と統合したため、今事業は廃止。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:HP管理業務対応件数 件 イ:HP更新担当者研修会出席者 人 ウ:
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	学校、教員、学校ホームページ	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:学校 校 イ:教員 人 ウ:学校HP 件
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	学校情報や活動内容を各学校で速やかに情報発信を行う。更新する際に、速やかに問題解決が図れること。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:各校情報更新回数 回 イ:問題件数 件 ウ:
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	各学校の特色ある事業や研究事業を、ホームページにより情報発信及びPRを行い、学校への理解、透明性のある学校づくりを行う。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 ア:学校 校 イ:

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地芳債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	294	273	0	0				
	事業費計(A)	千円	294	273	0	0	0				
	人件費	正規職員従事人数	人	2							
		延べ業務時間	時間	10							
		人件費計(B)	千円	40	0	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	334	273	0	0	0	0	0	0
活動指標		ア: 件 イ: 人 ウ:	11.0 68.0	11.0 68.0							
対象指標	ア: 校 イ: 人 ウ: 件	22.0 68.0 22.0	22.0 68.0 22.0								
成果指標	ア: 回 イ: 件 ウ:	528.0 11.0	528.0 11.0								
上位成果指標	ア: 校 イ:	22.0	22.0								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成20年度学校評価の充実・改善のための実践研究事業においてホームページを情報公開の場として活用し、平成21年度にホームページを開設。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	開かれた学校づくり、また地域や保護者への学校活動のPRとしてHPの開設は必須となってきている。今後も、学校情報の発信する一つの方法として開設していく。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	広く情報を公開していく上で、HPはとでも有効な情報発信ツール。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	HPの更新技術については、各校の担当者が研修を受講し、情報発信についての技術向上を図ってきている。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	担当者研修会の開催

事務事業名	《H22新規》学校ホームページ保守管理事業	所属部	教育委員会	所属課	南アルプス教育推進課
-------	-----------------------	-----	-------	-----	------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 学校情報の発信ルートの確立。地域ぐるみの学校活動を広く周知を図ることへの一助となっている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 HPの情報更新については、学校のHP担当者の研修を行ってきており、各学校での対応ができるようになってきている。今後は、保守管理については委託していくもの、研修について見直すことができる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 HPのシステムについては、
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 学校HPの担当者技術が向上することで、HP担当者研修会の開催内容を見直すことで、コスト削減は可能。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 学校HPの担当者技術が向上することで、HP担当者研修会の開催内容を見直すことで、コスト削減は可能。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	学校の情報発信ツールとして一躍かっているホームページは、各学校の担当者の技術向上にともない、それぞれがユニークなアイデアを活かし、学校事業の紹介等を行っている。 今後、担当教員の技術向上を見据え経費の削減ができるか検討していきたい。但し、人事異動にともなう、担当教員の変更がある場合、ある一定の研修は必要になってくるので、今後も業務内容や委託金額など、検討していく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																							
		削減	維持	増加																							
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
低下	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果																										
① 教員のHP更新技術や管理技術を図ることで、契約内容の見直しを行う。 ② ③	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																										
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																											
① HP更新技術研修を行い、その受講者は校内研修を行い各校担当者以外にもHPを更新できる技術を持つこと。 ② ③																											